

体験の風を
おこそう



島ボラ

平成26年度 募集

ボランティア

渡嘉敷島で青少年の家のスタッフとして

とかしき一ケラ丸くん



だれかのために だれかとともに



人
つながり
喜び



ボランティア登録をする……その前に、こちらへ参加!

平成26年度 とかしきボランティアスクール



	会場	日程
学科・救命講習(日帰り)	糸満会場	平成26年5月10日(土)
実地研修(1泊2日)	渡嘉敷会場	平成26年5月17日(土)18日(日)

★本研修受講後に登録ができ、裏面の事業にボランティアとして参加できます。
★登録後は活動に係る経費(県内交通費、渡嘉敷島往復船代、食費等)が支給されます。



叶えよう!
育てよう!
私たちの未来を!

人生が変わる
体験を渡嘉敷で!

最高の仲間が
あなたたちを
待っています



独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立沖縄青少年交流の家

〒901-3595 沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷2760
TEL(098)987-2306 URL <http://okinawa.niye.go.jp/>

平成26年度 事業計画

事業名/期間	事業のねらい・内容等	事業名/期間	事業のねらい・内容等
1 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリー自然体験inとかしきⅠ 4.26(土)~4.27(日)(1泊2日)	家族や仲間と触れ合いながら、渡嘉敷島の海や山を観察し、自然の雄大さや良さについて考える機会とする。	16 体験の風をおこそう推進月間事業 遊びリンピックin沖縄 (場所:那覇メインプレイス) 10.26(日)	子どもらや保護者に自然体験や生活体験等の楽しさや達成感を実感してもらうことを目的に、気軽に参加できる種目で競技する。
2 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 常夏四季(とかしき)エンジョイクラブ 5.3(土)~5.5(月)(2泊3日)	家族で自然を感じ、楽しむことで自然の大切さや素晴らしいさを実感し、家族でのコミュニケーションや絆を深める。また、参加家族間同志の交流の場とする。	17 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリー自然体験inとかしきⅡ、Ⅲ Ⅱ11.1(土)~11.3(月) Ⅲ11.22(土)~11.24(月)(2泊3日)	家族や仲間と触れ合いながら、渡嘉敷島の海や山を観察し、自然の雄大さや良さについて考える機会とする。
3 教育事業 (青少年教育指導者等の養成事業) とかしき ボランティアスクール 5.10(土) 5.17(土)~5.18(日)(1泊2日)	青少年教育のボランティアに必要な知識や技能を身につけるとともにボランティア相互の情報交換の場とする。受講すると、本所ボランティアとして登録出来る。	18 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 読書まつり inとかしき2014 11.3(月)(日帰り)	読書は考える力を培い、言葉を学び、完成を磨き、表現力を高め、想像力やコミュニケーションの能力を豊かなものにする。 家庭、学校、地域がそれぞれの役割を果たし、相互に連携しながら子どもたちに読書の素晴らしさを伝える場とする。
4 早寝・早起き・朝ごはん運動推進事業 春季通学合宿 5.21(水)~5.23(金)	子ども達が親元を離れ、異年齢集団の中で自己を律しながら規則正しい生活を送りながら、基本的な生活習慣や協調性・社会性を身につけるとともに、基礎学力・学習意欲の向上を図る。	19 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリーわんぱくキッズ道場inとかしき 11.8(土)~11.9(日)(1泊2日)	家族でふれ合いながら、一緒に渡嘉敷島の自然に触れ合ったり、活動することで、逞しい子どもを育成するための親と子の関係のあり方や自然体験の大切さを実感する機会とする(初日はとかしきキッズフェスタ参加)。
5 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリースノーケリングinとかしきⅠ 6.14(土)~6.15(日)(1泊2日)	家族でふれ合いながらスノーケリングの基礎を学び、渡嘉敷島のサンゴやサンゴ礁の海に生息する海洋生物を観察しながら人間と環境のより良い関係について考える機会とする。	20 体験の風をおこそう推進月間事業 とかしきキッズフェスタ2014 (遊びリンピック)(場所:渡嘉敷村内学校) 11.8(土)	子どもらや保護者に自然体験や生活体験等の楽しさや達成感を実感してもらうことを目的に、気軽に参加できる種目で競技する。
6 教育事業(モデル的プログラム開発事業) 無人島アドベンチャーキャンプ2014 7.28(月)~8.3(日)(6泊7日)	豊かな自然に恵まれた半面「不便・不足・不自由」な環境の無人島で、全国各地から集まった仲間と協力し合ってサバイバル活動や集団生活を行うことで、自分の力で「生きる」技能と自信を持たせ、仲間の大切さ、規範意識、主体性・社会性を養う。	21 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 スポーツ教室事業「テニス」 (場所:未定) 11.15(土)~11.16(日)	沖縄県内地域スポーツの振興と多くの青少年の笑顔のために、国内で活躍するアスリートによる様々なスポーツクリニックをとおして技術の向上を図るとともに豊かで活力のあるスポーツライフのきっかけづくりとする。
7 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 渡嘉敷島ふれあいコンサート 8月中旬予定	全国大会出場等輝かしい実績をもつ県内中学校吹奏楽部を招聘し、生の演奏に触れる機会が少ない島の人々に、本格的な編成の吹奏楽の響きを味わわせるとともに、使用する様々な楽器の音色とハーモニーづくりの技術を知り、日々粘り強く練習することや夢をもって取り組むことの大切さについて触れる機会とする。	22 教育事業 (体験活動等の重要性についての普及啓発) 体験の風をおこそうフォーラムin沖縄 (本島施設) 11.29(土)(日帰り)	青少年体験活動の関係者が一堂に会し、子どもたちの健やかな成長にとって、自然体験、社会体験、生活体験などの体験がいかに重要であるかを、各分野の専門家が広く家庭や社会、学校に発信する場とする。
8 沖縄マリブルーアクティブキャンプ 8.11(月)~8.15(金)(4泊5日)	福島県児童を沖縄・渡嘉敷島に招き、無人島の大自然のもとで様々な体験活動を行うことで、心身の健康を整えリフレッシュを図りたい。また、同時に沖縄に住む児童生徒との交流を組み込み、その過程で友情を育みながら、沖縄や渡嘉敷島の食や文化や震災の状況についても理解を深める内容とする。	23 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 第7回沖縄和太鼓交流フェスタ 12.6(土)(日帰り)	沖縄県内で活躍する若者を中心とする太鼓のサークルの交流や発表の機会を提供し団体相互間の切磋琢磨を促すとともに、幅広く多くの青少年に沖縄県内で文化芸術活動に介するむきに取り組む活動の状況などを紹介する。
9 教育事業(青少年教育指導者等の研修事業) 文部科学省委託事業 教員免許状更新講習 8.20(水)~8.22(金)(2泊3日)	教員免許状更新のための選択科目18時間の講習を行います。 本所の体験活動プログラムを実体験しながら新学習指導要領における体験活動について理解する。	24 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ホエールウォッチングⅠ 2.8(日)	6000km以上の長旅をして子育てのために慶良間海域に帰ってくるザトウクジラの観察をとおして、自然の生命力を感じながら家族や仲間との交流を深める。
10 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 渡嘉敷スポーツ教室事業「バドミントン」 8月後半平日開催(1泊2日)	渡嘉敷島内スポーツの振興と多くの青少年の笑顔のために、国内で活躍するアスリートによる様々なスポーツクリニックをとおして技術の向上を図るとともに豊かで活力のあるスポーツライフのきっかけづくりとする。	25 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ホエールウォッチングⅡ・Ⅲ ①2月14・15 ②2月21・22(1泊2日)	冬場、慶良間海域に回遊してくるザトウクジラを観察したり、島内での自然観察を通して、自然に親しみながら家族や仲間とのふれあいを深める機会とする。
11 教育事業(青少年教育指導者等の研修事業) ボランティア自主企画事業 とかしきわくわくキャンプ 8.30(土)~8.31(日)(1泊2日)	①大学生等のボランティアが中心となり、これまでに培った知識・技能・経験を活かして企画運営し、ボランティアとしての資質や意識の向上を図る。 ②集団宿泊体験をとおして、自然体験の魅力を体感しながら仲間と交流し、チームワーク・協力の大切さについて学ぶ。	26 早寝・早起き・朝ごはん運動推進事業 冬季通学合宿 2.25(水)~2.27(金)	子ども達が親元を離れ、異年齢集団の中で自己を律しながら規則正しい生活を送りながら、基本的な生活習慣や協調性・社会性を身につけるとともに、基礎学力・学習意欲の向上を図る。
12 教育事業(国際交流事業) 文部科学省委託事業 アジアの架け橋沖縄 スリランカプロジェクト 9.11(木)~9.20(土)(9泊10日)	沖縄と共通する多くの環境や文化をもつ国スリランカの中学生を招へいし、「命と平和を未来へ」をテーマに沖縄の子ども達と交流しながら様々な体験をする。両国の中学生が「平和」について理解を深め、世界へ発信できる人材を育成する。	27 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリー自然体験inとかしきⅣ、Ⅴ Ⅳ3.7(土)3.8(日) Ⅴ3.14(土)3.15(日)(1泊2日)	家族や仲間と触れ合いながら、渡嘉敷島の海や山を観察し、自然の雄大さや良さについて考える機会とする。
13 教育事業(モデル的プログラムの開発) いきいき自然体験キャンプ 9.16(火)~9.19(金)(3泊4日)	心因性の不登校児童生徒を対象に、渡嘉敷島の豊かな自然の中での様々な体験活動をとおして、児童生徒一人一人が心を開ききっかけをつかむ場とし、社会生活への適応を支援する。	28 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 渡嘉敷島ふれあいコンサート (場所:渡嘉敷村内施設) 平成27年3月中旬予定(日帰り)	国内で有名なホルン演奏者率いる演奏団体「ブチエスカルゴ」による管楽器を中心とした演奏会を実施し、島内の子ども達の情操教育に寄与する。
14 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 ファミリースノーケリングinとかしきⅡ、Ⅲ Ⅱ9月27,28 Ⅲ10月4,5(1泊2日)	家族でふれ合いながらスノーケリングの基礎を学び、渡嘉敷島のサンゴやサンゴ礁の海に生息する海洋生物を観察しながら人間と環境のより良い関係について考える機会とする。	29 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 管楽器講習会及び演奏会 (場所:未定) 平成27年3月中旬予定(日帰り)	管楽器を学ぶ小中高生及び一般を対象に、国内で活躍する一流の演奏者による講習会を実施し、参加者の交流を促進するとともに技術力や表現力の向上を図る。
15 教育事業(モデル的プログラム開発事業) イチ・ニ・サンゴ大作戦 10.11(土)~10.13(月)(2泊3日)	ラムサール条約にも登録された世界屈指の渡嘉敷島の海を教室に、サンゴの観察、ビーチコーミングなどの活動をとおして海洋環境について考える。		

